

## 「ありがとう」掲示板

相馬市では、震災以降、農地の復旧のため、国や多くの自治体から技術職員の派遣をいただき、設計業務等に従事していただいております。

震災後には、全国の農政局が、いち早く支援の手を差し伸べてくださり、現在は、関東農政局さんが、相馬市を支援してくださっています。農政局では、職員の方を出張扱いで送り出しているため、派遣期間は最大で45日と短いものの、すでに、のべ169人もの職員を派遣してくださいました。

自治体からは、1年間の期間で派遣していただいている、富山県富山市さん(3人) 福井県大野市さん(2人)、3ヶ月から6ヶ月の期間で職員を派遣していただいている新潟県新発田市さん(のべ13人)となっております。

これらの支援してくださった職員の方々は、通常と違う環境の中で勤務するストレスや、ご家族の心配など、大変な思いをして、勤務に精励していただいております。本当に頭が下がる思いです。さらに、そのような中、2回も応援に来てくださる方もおられ、とてもありがたいことであると、心から感謝している次第です。市といたしましては、ご支援くださった、たくさんの方々の温かい気持ちが、一日も早く形になり、実り豊かな相馬の農地が再生できるよう、今後も鋭意事業進捗に努めてまいりますので、変わらぬご支援をお願いいたします。



中列中央：永井さん(新発田市)、右端：田村さん(富山市)  
前列：青田さん(東北局)、外山さん(関東局) 中村さん(関東局)、井上さん(関東局)、金谷さん(関東局)、大町さん(大野市)

相馬市 産業部 農林水産課長 田中昭美

※のべ 表記の組織には、2回目の応援の方がおられます。

## 「ホット」ふくしま ～福島県内の温泉地～



福島の『今』をお伝えする「ふくしまファンクラブ」メール会員を募集中です!!

詳しくは、[www.pref.fukushima.jp/fui/](http://www.pref.fukushima.jp/fui/) をご覧ください。

「福興レター」は、全国農村振興技術連盟会員の皆様や台湾農田水利会連合会からいただいた義援金により作成しております。多大なるご支援をいただき、厚く御礼を申し上げます。



ふくしまからはじめよう。

# ふくしまから ありがとう 福興レター

ふっこうれたー  
第4号  
平成27年2月

## 「今日の努力は 笑顔あふれる農空間 復興のために」

この「福興レター第4号」が皆さんのお手元に届く頃は、震災発生から数えて4回目の3月11日を迎えようとしているのではないかと思います。これまで査定を受けた県内約2,300箇所の内2/3で工事が完了しましたが、これもひとえに全国各地からいただいたご支援の賜物であり、改めて御礼申し上げます。

現在、災害復旧の大半は浜通りの北部地域で進められており、ほ場整備を導入した農地復旧については本年度から本格的に動き出し、一部地区では作付けが始まるなど明るい話題もありましたが、これからが本番になります。通常の災害であれば3年程度で復旧しますが、改めて東日本大震災の被害の大きさを思い知らされます。

農業生産基盤の復旧なくしては本県農業農村の復興はあり得ません。私たち福島県職員は「今日の努力は 笑顔あふれる農空間 復興のために」を合い言葉に精一杯頑張ってまいりますので、今後ともより一層のご支援をお願い申し上げます。

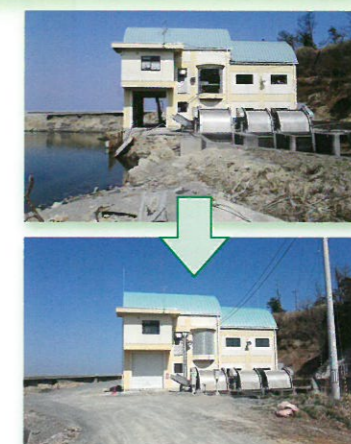
福島県農村振興技術連盟委員長 後藤庸貴  
(福島県農林水産部次長(農村整備担当))



## 進んでいます!! 農地・農業用施設の復旧



一部営農再開! 作田前地区(新地町)



完成した古磯部第二排水機場(相馬市)



完成した柏崎排水機場(相馬市)



工事が進む北海道海岸(南相馬市)



完成した相馬排水機場(相馬市)



完成した今泉排水機場(新地町)

●復旧の状況などは、福島県農村計画課のホームページに掲載の「農空間」でもご覧いただけます。

# 福島県 福耕支援隊

福島県では、農林水産省及び全国の道県から派遣いただく農業土木技術者の皆さんを『福耕支援隊』と呼んでいます。

支援いただいている隊員から受ける熱い想いとその派遣元の皆さんから届く温かいエールを胸に、福島県はこれからも頑張っていきます。

## 支援を力に復旧・復興が前進！！

全国の福耕支援隊及び派遣元の皆様には、日頃のご支援に感謝申し上げます。

さて、相双農林事務所では、今年度より執行体制を3課体制から4課体制に強化するとともに、24名の県外派遣職員の方々の力強いご支援をいただきながら、日夜復旧・復興事業に取り組んでおります。

お陰様で、平成26年12月末時点の進捗は、海岸、排水機場等の施設において、事業費ベースで70%以上を発注し、そのうち排水機場等の農業用施設の約半数で事業が完了しております。

しかしながら、復旧事業の集中による技術者や資材の不足により、入札不調が多数発生し、県外派遣職員の方々には、その度に発注設計書を作成していただくなど、支援の成果が形にならずご苦労をお掛けしているところです。

今後は、土地利用調整や地元調整に時間を要した津波被災地の農地復旧の加速化を図り、早期の営農再開を目指してまいりますので、引き続き全国の皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

相双農林事務所 農村整備部長 佐川 積成

### H26年度 福耕支援隊員数

管内	派遣先	人数(名)	派遣元
相双	相双農林事務所(県)	24	11道県 北海道、青森、秋田、栃木、埼玉、新潟、滋賀、山口、愛媛、大分、沖縄
	相馬市	7	農林水産省(1局)(3市) 関東農政局、新潟県新発田市、富山県富山市、福井県大野市
	南相馬市	10	農林水産省(3局)(2市) 北海道開発局、北陸農政局、中国四国農政局、静岡県牧之原市、富山県南砺市
	広野町	2	農林水産省(1局) 近畿農政局
	楢葉町	2	農林水産省(1局) 東海農政局
	浪江町	1	農林水産省(2局) 北陸農政局、沖縄総合事務局
	新地町	2	農林水産省(1局)(1市) 北海道開発局、長崎県諫早市
計		48	農林水産省(7局)、11道県、6市

### 相双農林事務所管内の復旧状況 (H26.12末時点)

(事業費単位：百万円)

区分	種別	全体		発注済み		完了	
		箇所数	事業費	箇所数	進捗率	箇所数	進捗率
県	海岸保全施設	30	24,639	29	96.7%	17,439	70.8%
	施設(排水機場、ダム・ため池)	44	14,513	39	88.6%	11,743	80.9%
	農地(関連、交付金含む)	8	51,713	8	100.0%	13,694	26.5%
小計		82	90,865	76	92.7%	42,876	47.2%
団体	農地(除塩含む)	268	18,803	179	59.7%	3,682	19.6%
	施設(ため池、揚水機場等)	465	5,377	276	59.4%	2,356	43.8%
	農業集落排水	15	1,505	14	93.3%	1,340	89.0%
小計		780	25,685	469	60.1%	7,378	28.7%
合計		862	116,550	545	63.2%	50,254	43.1%

## 福耕支援隊 愛媛県チームにインタビュー

施設復旧担当の安永健一さん、農地復旧担当の平野貴司さん、海岸復旧担当の菊地由一さんにお話を聞きました。



**Q1.** 愛媛県との違いに驚いたことはありましたか？

**A1.** 福島の人とはとても優しいと思いました。例えば、横断歩道に立つと必ず止まってくれます。愛媛では考えられないことです。

**Q2.** 記憶に残った食べ物はなんでしたか？

**A2.** 会津の観光に連れて行ってもらった時に食べたわっぱ飯とソースカツ丼は、愛媛にはない味で忘れられません。本場の蕎麦も大好きになりました。

**Q3.** もう一度行ってみたいところはどこですか？

**A3.** 磐梯山、猪苗代湖、鶴ヶ城、花見山、桧枝岐、大内宿、磐梯吾妻スカイライン、温泉等自然・歴史・文化にあふれて、四季折々素晴らしいところばかりで数えきれません。灼熱の頃の相馬野馬追も外せません。

**Q4.** 福島県へのメッセージをお願いします。

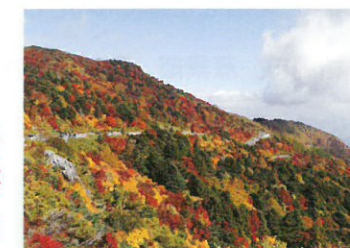
**A4.** 福島県や他県職員とともに福島復興支援に携ったことと皆さんに出会えたことに絆を感じます。これからも忙しい日々が続くと思いますので、くれぐれもお体をご自愛ください。愛媛県福耕支援隊は出来る限り応援します。「福島県を一人ぼっちにはしません！」



会津のソースカツ丼



満開の花見山



磐梯吾妻スカイラインの紅葉

## 福耕支援隊 フォトレポート ～プライベートでも復興支援～



名峰、安達太良山の山頂にて。

日本百名山、東北最高峰の燧ヶ岳を制覇。

尾瀬ヶ原で燧ヶ岳をバックに。

尾瀬ヶ原の奥、至仏山まで登頂。

塔のへつり。

千本桜

夏井の千本桜が満開でした。

小さくても心強い支援隊員。

猪苗代湖マラソン、野馬追の里健康マラソンに参加。

今年も球技大会で優勝！

たくさんの差し入れありがとうございます。